

# 鉢形地区合同避難誘導訓練

令和4年12月4日(日) 9:00~12:00



# 鉢形 だより



第67号

発行日：令和5年3月1日(水)  
 編集：鉢形地区まちづくり委員会  
 情報部会  
 発行：鉢形地区まちづくり委員会  
 責任者：委員長 椎名 茂樹  
 情報部会部長 島林 総蔵  
 住所：鹿嶋市鉢形台3-15-1  
 TEL：90-3430  
 FAX：90-3431

昨年12月4日の午前中に鉢形公民館にて、鉢形地区合同避難誘導訓練が43名の参加者により実施されました。

今回は新型コロナ禍における防災訓練に絞って実施。その内容を報告いたします。

- ① 受付では検温・消毒・健康チェック表および名簿への記入を実施。
- ② 心肺蘇生法では、心臓マッサージと口から口を通して肺へ空気を送ることが基本ですが、主体は心臓マッサージを優先して行う。
- ③ 密を避けるため2つの班に分けて訓練。  
 ☆1班は心肺蘇生とAEDの使用方法。  
 ☆2班は震災や津波の防災ビデオ鑑賞と防災倉庫内の防災装備品・非常食を確認。

訓練を通して、各自が緊急事態への対応や準備する装備品・非常食を参考にし災害に備えていただきたい。

環境・防災部会 副部長 小田 一郎



令和4年12月4日(日)に11名の参加で鉢形小学校体育館にて瀬川美枝子先生の指導のもと、健康づくり教室「ZUMBA A」が行われました。

健康づくり教室  
(ZUMBA)



令和4年12月3日(土)鉢形多目的広場にてグラウンドゴルフが行われました。参加者は29名で白熱したプレイが繰り広げられました。

とぎめお学級  
(グラウンドゴルフ)



## 子育て支援（手形アート）

令和4年12月14日（水）参加者23名  
クリスマス会も兼ねて「手形アート」  
作品を作りました。手形アート製作後  
にはサンタさんからプレゼントが届き  
ました。



## 寺子屋（はちっこサポーター）

令和4年12月17日（土）  
12月の寺子屋は「勉強  
会と手作り石窯ピザ焼き  
体験」を行いました。  
ブロックを積み上げ  
て作った石窯で熱々の  
ピザを作って食べまし  
た。



令和5年1月21日（土）

1月は「勉強会と凧あげ  
大会」を行いました。参  
加者はそれぞれオリジナ  
ルの凧を製作し、鉢形小  
学校のグラウ  
ンドで凧あげ  
を楽しみまし  
た。



## わいわい楽習塾 （フラワーアレンジメント）

令和4年12月22日（木）参加者19名  
令和4年最後のわい  
わい楽習塾は、毎年  
みなさんが楽しみに  
しているフラワーア  
レンジメントを製作  
しました。



## 押し花教室（干支づくり）

令和4年12月24日（土）参加者18名  
今回の押し花教室は、今年の干支で  
ある「ウサギ」を作りました。  
講師の村里先生の指導のもと、それ  
ぞれがすてきな作品を作りました。  
子どもたちが「めっちゃ楽しかつ  
た！」と喜んでいました。



## ときめき学級（昔遊び）

令和5年1月18日（水）にときめき学  
級の方々17名と鉢形小1年生の間で昔  
遊び体験が行われました。  
内容は、福笑い・駒回し・けん玉・お  
手玉・ダルマ落とし・あやとり・でん  
でん太鼓・おはじき・かるたなどで皆  
さん楽しい時間を過ごしました。  
テレビゲームも楽しいものですが、こ  
ういった懐かしい昔遊びもいいので  
すね。



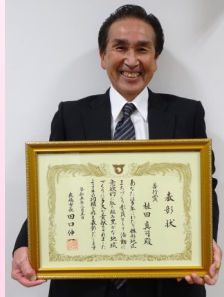
## 鹿嶋市地区対抗球技大会 （ポッチャ大会）

令和5年1月21日（土）の鹿嶋市本大会  
を前に令和4年12月18日（日）鉢形小体  
育館にて地区予選が行われました。結果  
平井丘衛星会2チーム・鉢形北ふる里会  
2チームの18名が代表になり本大会に  
挑みました。残念ながら入  
賞は出来ませんでした。  
好戦続きでしたが皆さんの  
楽しみながらも真剣な  
まなざしが印象的でした。



## 善行賞おめでとうございます

「令和4年度市民・団体表彰」の発  
表があり、令和5年2月5日（日）に授  
賞式がありました。おめでとうござい  
ました。  
そして「永年ありがとうございました  
」という言葉を贈りたいと思いま  
す。



（平井丘）  
植田真司さん



（平井丘）  
的場佳司さん



※市民大会に  
て、佐藤館長が  
大会宣言を行  
いました。

## 編集後記

寒いのが苦手な私ですが、冬と言え  
ばウィンタースポーツ。子どもにス  
キーを教えて2年目、みるみる上達し  
てゲレンデを縦横無尽に滑るまでに！  
子どもの成長に驚かされます。帰りに  
雪をクレーパーボックスに詰めて家でも  
楽しんでいました。

（Y・I）